

MÉRCE MAGYAR MÉDIAPLATFOM

ハンガリーのメディアプラットフォーム「MÉRCE」のインタビュー

2023 年 5 月 17 日



なぜブダペストに来て、ここで何をしているのですか？

A.T.:さまざまな国の公務員の労働組合が参加する労働組合会議に来ました。これは欧州公務員労働組合連盟が主催したもので、私も労働組合の主催者として働いています。

ハンガリーの労働組合はこのイベントに参加しましたか？

AT: はい、たとえば電力労働者連盟（EVDSZ）は、この地域や国際連盟で非常に活発に活動しています。彼らは、ウクライナ電力技術者労働組合に資金援助を提供した最初の企業の 1 つです。労働組合間のこのような連帯協力の例は数多くあります。これは将来に向けた重要なつながりを形成します。

「社会運動」がどのようにして形成されたのか教えてください。

AT: 「社会運動」は、ユーロマイダンの抗議活動に対する左翼の反応として創設されました。私たちは、極右だけでなく急進左派も抗議活動に参加したにもかかわらず、大きな政治資源を得ることができたのは右派だったということがなぜ起こったのかを考え始めた。

当時結成された「右派セクター」は街頭での存在感を有権者の票に変えようとしたがあまりうまくいかなかったが、それでも数人の議員が彼らに協力し始めた。一方、左派の運動は分裂した。アナキスト、トロツキー主義者、自治主義者、その他多くの左派は街頭で抗議活動を行ったが、そこから政治資源を得ることができなかった。つまり、政党を立ち上げたり、議会に参加したりするこ

となどである。そのため、私たちは左翼思想に寛容な知識人や労働組合員を団結させ始めました。

私たちは労働組合と労働運動の活動をより深く掘り下げることを目指しました。たとえば、私たちは2015年から2016年にかけてキエフのトロリーバス運転手の抗議活動に参加し、彼らの困難や劣悪な労働環境に注意を向けるためのビデオも撮影しました。

長年にわたり、地方自治体の交通機関の運転手は、支払いの遅れやインフラや車両の老朽化といった問題を抱えてきました。ここに汚職の問題が現れます。インフラを改善するための資金があったのに、盗まれてしまったのです。雇用主は何にお金を使ったかを紙に記録しましたが、実際にはそれを秘密にしていただけです。ある時点で、労働者は危険な状況で働くことを拒否しました。彼らはハンガーストライキを行った。彼らの独立した組合は最終的に勝利を収め、いくつかの分野で成果を上げました。

私たちの活動家は、違法なストライキで雇用主から告発された労働者に法的支援も提供しました。不法に解雇されたトロリーバスの運転手たちは裁判を起こし、私たちの支援により勝訴し、多額の賠償金を受け取りました。

あなたは、「社会運動」は多くの左翼潮流を含む政治統括組織であると述べました。

このことは、政治計画を策定する際に困難を引き起こしませんでしたか？ あなたの組織の政治的ビジョンについて教えていただけますか？

A.T.: はい、すでに述べたように、組織内にはさまざまな方向性が代表されていますが、私たちは反資本主義という共通のビジョンによって団結しています。ユーロマイダンの時代以来、私たちは予算の透明性などさまざまな問題について話してきました。抗議活動中、私たちは教育省を占拠し、学生が教育費に国がいくら払っているのか、自分で支払わなければならないのかがわかるように、すべての大学の財務データを公開するよう要求しました。多くの場合、国がすでに教育費を支払った後で、大学が学生に金銭を要求していたことが判明した。私たちの立場は次のとおりです。「商業秘密」ではなく、透明性のある予算です。

私たちはまた、寡頭制の廃止も要求します。私たちの活動家は多くの研究プロジェクトに参加し、一部の業界におけるオフショアリングを通じた寡頭政治による課税回避を研究しました。私たちは、「メルセ」とともに東欧の左翼メディアネットワーク「エルモ」の一部である雑誌「スピルネ」のウェブサイト、農業と鉄鉱石採掘におけるオフショアリングに関する記事を掲載しました。

「社会運動」は教育、医療、社会サービス制度の新自由主義的変革や、公共空間の民営化や商業化に繰り返し反対してきた。私たちの組織では男女平等も優先事項であり、取締役会の男性と女性の数は半々です。

あなたが自らの政治的目的のために活動しているのではなく、進歩的な闘争を支援するためにさまざまなキャンペーンに参加していることを私たちは理解しています。

AT: 私たちはさまざまな社会運動を支援し、資本主義の何が問題なのかについてより広い視野を与えようとしています。私たちは、問題は個々の雇用主にだけあるのではなく、特定の仕事を求めて戦う彼らを助けることにもなるということを示します。このようにして、環境問題、都市問題、フェ

ミニスト問題を反資本主義の政治的枠組みに組み込もうとするのです。たとえば、私たちは、企業がより環境に配慮するだけでは十分ではない、ビジネスに女性が増えるだけでも十分ではない、なぜなら国はこれらの分野でもっと責任を負う必要があるからです。たとえば、親に機会を与えるなどです。子育てに参加すること。

さまざまな運動が支え合うネットワークづくりにも取り組んでいます。たとえば、私たちが労働組合と協力するとき、私たちの中には LGBT コミュニティのメンバーがいること、これが私たちにとって重要であることを伝え、「彼らの権利はあなたの権利であるため、彼らの権利のために戦う価値がある」と指摘します。私たちはフェミニスト、アナキスト運動でも同じことをしています。なぜ労働運動を支援することが重要なのかを説明しようとしています。時々、誰かが「分かった、ここには労働者がいる、無防備な人々がいる、あなたは労働者の味方だが、私たちも無防備だ」と言ったとき、奇妙な状況が生じることがあります。しかし、労働者階級の人々も弱い立場にあります。彼らは前世紀のポスターのような人物ではなく、現在では、例えば宅配便の配達員や、建設現場で「民間請負業者」として働く労働者となっている。

相当数のウクライナ労働者が前線で戦っている一方で、政府は労働者の権利を破壊し、何年も前に押し通せなかった提案に回帰しようとしている。あなたの組織であるウクライナの労働組合はこれに抗議しており、国際的な労働組合の抗議活動を引き起こしました。左翼はまた、戦後復興が公益を考慮していないのではないかと懸念を表明している。この展開をどう見えていますか？

AT: はい、これは大きな問題ですが、新しい問題ではありません。私が高校生のときに参加した最初の抗議活動は、2008 年の新自由主義労働法に対する反対運動でした。当時、私たちは「スピリニー」の読書会に参加していましたが、将来労働者として抗議活動参加者を支援しなければならないため、辞めなければならないと言われました。数年ごとに、どの政府も労働者の権利を解体し、「近代化」しようとしてきました。

例えば、ティモフィ・ミロワノフ元経済大臣は、個人的な話を持ち出して残業代の増額の必要性を大胆にも説明した。彼が新型コロナウイルス感染症で入院していたとき、彼の看護をしていた看護師が手を握っていた。仕事を続けたいと思っていますが、法律はそれを許可していません。そこでミロワノフは、より努力してより良く働きたい人にはそのような機会が与えられるべきだという結論に達した。

たとえば今日では、労働組合員の解雇手続きが大幅に簡素化されました。しかし、労働組合が問題の人物を代表者に選んだ場合、そのような事件の発生を防ぐことができるが、その場合、雇用主はその人物を解雇することはできない。したがって、たとえ戦時下であっても、労働組合は雇用主の横暴に抵抗する手段を持っています。

なぜウクライナ政府は今このようなことをしているのでしょうか？単純にそれができるからです。なぜなら私たちは彼に抵抗できるほど組織されていないからです。社会運動では、抵抗が可能であることを示すために取り組んでいます。抵抗は結果をもたらします。私たちはこの戦いを支援する準備ができています。

政府はこうした措置を戦争で正当化しようとしているのだろうか？

A.T.: もちろん、今ではすべてが戦争のせいです。たとえば、労働組合の財産を没収することができます。彼らは予算に対して歳入を増やす必要があると主張している。しかし大企業の税金は上がらない。もし彼らが本当に国家予算を増やしたいのであれば、私たちはどこからより多くの資金を得られるかについてアドバイスを与えることができるでしょう。

国際左派の戦争に対する態度がいかに分かれているかがわかります。たとえば、英語で出版されたインタビューの中で、あるグループは、ウクライナとウクライナ政府への西側の武器供給を支援しているとしてあなたを社会排外主義であると非難しました。これに対してあなたはどう反応しますか？

S.S.: 彼らは「革命の敗北」を支持しているようですが、これは抽象的な考えです。現在のウクライナとロシアの状況では社会主義革命は考えられない。

A.T.: そして武器の配達についてですが…私たちの同志である活動家は現在軍隊に勤務しています。私たちはドローンや防衛機器を購入し、それらがより効果的で生き残れるようにします。左翼の退役軍人の声を聞いてもらいたいなら、今戦っている人たちを支援しなければなりません。

私たちはムィコラーイウに長年にわたる労働組合とのつながりを持っています。ロシアの侵攻後、私たちは現地の左翼に目を向けました。誰が避難するのに助けを必要としているのか、誰が前線で支援を必要としているのか。

昨年3月末には、ロシア軍がドニエプル川とムィコラーイウの間の重要な水道本管を損傷したため、市内に飲料水がなくなったそうです。私たちは募金活動を開始し、10,000 ユーロで海水淡水化装置を購入しました。ゆっくりではありますが、かなりうまく機能します。私たちはまた、時には車で、時には鉄道で働く活動家の助けを借りて、水の入ったボトルをキエフやオデッサに輸送しました。どれも非常に高価で、例えばガソリン代も高額で、車は一度に400リットルの水しか積みません。ヘルソンの解放後、ムィコラーイウでは飲料水の供給が回復した。これは、HIMARS システムやその他の西側兵器がなければ不可能です。

あなたは「社会運動」が多くの左翼的傾向を代表していると言いました。戦争に関する自分の立場を形成する際に、このことは何か困難をもたらしましたか？

AT: 私たちの会員の多くはロシアのプロパガンダがより強いウクライナ東部の出身ですが、彼らはより激しい爆撃にもさらされています。私たちは多くの議論をしましたが、ウクライナには自衛権があるということで意見が一致しました。時々、私たちの活動家はロシア語を使用する権利などの問題を提起しますが、私たちはそれを支持します。現時点でこれを擁護するのは難しいのは事実ですが、私たちは彼らの立場を理解しています。

私たちは、現在自分たちだけで解決できない問題については対立しないことに同意しました。戦争を止めることはできないので、これは戦争にも当てはまります。この社会における左翼運動の将来に多大な貢献をしている組織をなぜ破壊する必要があるのでしょうか？私たちは皆、左翼政党、フェミニストの声、労働組合の声、社会主義の声、そして反新自由主義のアジェンダの必要性について同意しています。

左翼グループはどのようにあなたを助けることができますか？

AT: 良い質問ですね。多くのウクライナ難民がハンガリーにやって来ます。皆さんが彼らを支援し、左翼としての政治教育さえ与えていただければ幸いです。資料をウクライナ語に翻訳することで、これを支援することもできます。国を再建するにはお金も必要です。

私たちの主な要求の一つは、ウクライナの対外債務の帳消しです。融資の形でウクライナに流入し、私たちが経済支援に投資したすべての資金、すべての人道援助が、最終的に西側の銀行に戻ってきたとしたら、それは非常に奇妙だろう。ハンガリー議会もウクライナ債務の帳消しを支持する議論を展開している。

私たちの第二の要求は、ウクライナの公正な再建です。ルガノでの会議にはハンガリーを含む数カ国が出席し、ウクライナの再建・再建計画の草案が提示された。私たちはこのプロセスを監視し、これらの資金が単に流出するだけでなく、下請け業者による「灰色の」仕事ではなく、広範囲にわたる雇用を伴うまともな労働条件を生み出すために、どのように使われるかを観察しようとしています。私たちは、国を再建している労働者に必要なものがすべて揃っていることを確認しなければなりません。

ウクライナには、労働組合、フェミニスト運動、社会主義者、緑の党など、支持できる左翼運動がたくさんあります。ハンガリー電力労働組合が行っているように、ハンガリー国民から直接支援を受けることもできる。